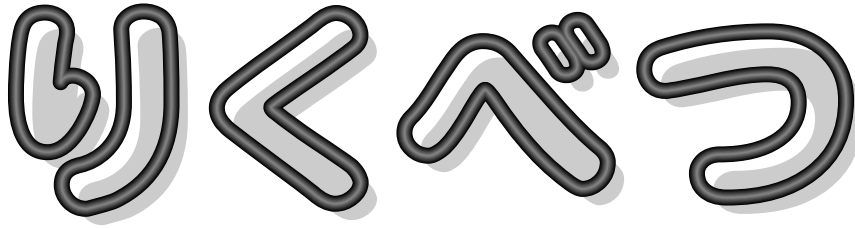


Rikubetsu Town



Public Information No. 700

2019



令和元年



～今月の表紙～

第60回 陸別中学校体育祭

(5月25日)

- ◇ 令和元年度町政・教育行政執行方針
- ◇ 2019運動会
- ◇ 農業祭・家畜共進会・町民植樹祭

令和元年度 町政執行方針

「町づくりは人づくり」

小さくても清らかで輝きのある町 安心して安全に暮らせる町

陸別町議会6月定例会において示さ

れました「令和元年度町政執行方針」
について、その要旨をお知らせします。

(内容は、一部省略して掲載しています)



執行方針を述べる野尻町長

令和元年度基本方針

今年度は「第6期陸別町総合計画」を策定する年であり、平成27年度に策定した「陸別町総合戦略」などの各種計画等の成果を検証しつつ、策定にあたっては、国全体の経済情勢やTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の動向など、町民生活や地域産業にも影響する社会経済の状況を的確に捉えつつ、一方で、変化する時代の中でも、自立性と主体性を発揮する「町政経営指針」として議会の皆さん・町民の皆さん・職員とともに策定して参ります。

当町の基幹産業である農林業の振興を推進するため、

担い手の確保と育成を進めるとともに、農業では、安全・安心で良質な農産物を安定的に生産・提供できる基盤を整備し、6次産業化など農業の事業化に関する新しい取り組みが必要となっています。

また、観光面では「りくべつ鉄道」・「銀河の森天文台」といった地域資源の魅力発信や「日本一寒い町」・「星空にやさしい街」を中心とした陸別ブランドの強化を図り、時間と資産を持つシニア層やインバウンドの増加を背景とする激しい国内競争の中で存在感をみせる新たな取り組みが必要です。

そのような中、本町におきましては、平成29年度から新たな官民連携組織の設立にかかわり、国土交通省の支援について、今年度も事業採択されましたので、地域プラットフォーム事業の構築に向け取り組みを進めているところでもあります。

今後とも地方交付税の削減、消費税率10%の引き上げなど、厳しい財政運営を余儀なくされることではあり

ますが、安心して安全に暮らせる町づくり、町民が大事にされる町づくりを進めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和元年度予算概要

令和元年度の補正後の陸別町予算の総額につきましては、62億3192万円です。前年度当初予算と比較しますと、5・35%、3億1661万円の増額、一般会計では48億1488万円、9・34%、4億1140万円の増額となる予算を計上致しました。

一般会計の地方交付税につきましては、国の地方財政計画等の動向を見極めながら、前年度の予算と比較して2・28%を減額した20億68万円を計上致しました。

臨時財政対策債につきましては、平成30年度当初予算額と比較し、23・15%を減額した7270万円を計上致しました。

また、今年度は財政調整基金、いきいき産業支援基金や公共施設等維持管理基

金などに減債基金も加え、5億8370万円を取り崩し、地方債は8億1070万円を借り入れて収支のバランスを図ったところであります。

令和元年度主要事業

防災行政無線

(愛の鐘) 整備事業

平成28年度から5年計画により順次設備の更新をするもので、今年度は屋外子局3基の更新を行います。

コミュニティバス

平成31年2月に日産自動車株式会社より車両を買取り、引き続き運行を致します。

なお、今後も町民の皆さんがより利用しやすいように、委託する事業者との連携を図り、安全を第一として運行して参ります。

ふるさと納税

促進事業

平成29年6月から開始し、平成30年度には全国の皆さんから377件のご寄附を

頂きました。

今後とも寄附者の善意にお応えするため、さらに地元産品に工夫を加え、ふるさと納税の促進を図って参ります。

北海道日本ハムファイターズ

応援大使事業

この事業は、北海道日本ハムファイターズの代表選手2名が1年間、応援大使を務め、地域の活性化に寄与することを目的としています。

なお、本年度の陸別町の応援大使は、鶴岡慎也選手と石川直也選手で、秋には応援大使トークショーを陸別で開催する予定でありますので、町民の皆さんと野球談義などを交え、応援大使2名との交流を図って参ります。

ラコーム市姉妹友好

提携交流事業

7月24日から28日にかけて、ラコーム市より6名の訪問団が来町します。

陸別町とカナダ・アルバータ州ラコーム町とは昭和61年7月6日に、姉妹友好提

携を結んでおり、平成28年には30周年を迎えています。

今回の訪問団を受け入れるために、各関係機関に協力をお願いし、今後一層の交流と親睦を図るために必要な経費を計上致しました。

移住・定住対策

当町では移住体験者の受け入れのための長期滞在型移住体験住宅3棟と、移住者の受け入れのための定住促進住宅6戸及び移住産業研修センター8戸を確保しており、当町へのさらなる移住につながるよう期待するところです。

また、「陸別町東京事務所」につきましては、引き続き首都圏での移住定住促進の情報発信などを行って参ります。

新農林業人材発掘

プログラム事業

地方創生に向けましては、都市圏からの人材誘致などを目的に、平成28年度より実施しております道外の大学生を対象とした「新農林業人材発掘プログラム事業」を今年度も継続して実施し、

体験した大学生が都会の学生に体験を伝え、陸別の応援団の輪を広げてくれることを期待するところです。



陸別町移住定住住宅

建設等補助事業

町民の皆さんの要望が多いことから、引き続き移住・定住する方の住宅建設、改修などを奨励するため、必要な経費を計上致しました。

地域活性化推進事業

引き続き専門員を配置し、新事業の研究や地域ブランドの開発を進めて参ります。また、りくべつチャレン

ジ・プロジェクトでは、今年度もミネラルウォーター開発事業として500mlの「陸別百恋水」1万6000本を委託製造し、引き続き陸別町のPRと町内外での販売強化を図って参ります。

薬用植物研究事業では、地元有志による「陸別薬用植物研究会」が平成29年に発足しました。

薬用植物の更なる調査研究と製品化に向けた試作品を作り、町民の皆さんの意見を聞きながら、引き続き事業化に向け取り組んで参ります。

地域おこし協力隊員につきましては、商工観光推進員、新事業支援推進員、酪農支援推進員、商工支援推進員を雇用し、当町の産業振興の活性化を図って参ります。

保健福祉関係

政府は、消費税率10%への引き上げに伴う社会保障の充実を図るため、各市町村に対し所得の低い方々や子育て世帯への消費税への影響を緩和し、地域への消

費喚起、地域経済を下支えするため、額面に25%のプレミアムを付与する商品券事業を実施する、必要な予算を計上致しました。

また、高齢者が健康で明るく地域における生活を続けるために「高齢者等交通費助成事業」などを継続するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の実施や社会福祉協議会による透析患者の通院に係る移送サービス事業への支援、将来的に独居の高齢者や障がい者の支えとなる成年後見支援事業などについて、引き続き推進して参ります。

防犯灯のLED化改修事業は、昨年に引き続き実施し、今年度は若葉地区の20基について実施して参ります。

平成29年11月に新築し供用開始しました高齢者共同生活支援施設「福寿荘」につきましては、住人の安全確保のために居室火災警報用フラッシュライトの設置、非常口段差解消踏み台の設置など必要な予算を計上致しました。



子育て支援関係

核家族化、地域のつながりの希薄化により、子育てが孤立化し子育ての不安感が負担感が増しており、陸別町の次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、子育てにか

かる経済的負担の軽減や安心して子育てができる環境整備のための施策など、地域の実情に応じた総合的な子ども・子育て支援が必要となっております。

これまで実施している出産子育て支援祝金制度や陸別保育所・子育て支援センターの運営、陸別保育所の多子入所に係る保育料の軽

減、給食費の助成、保育ママ利用助成などの各種事業につきまして従来どおり継続し、保育サービスの充実を図って参ります。

子ども医療費助成事業につきましても、安心して子育てができる環境を築いていくために、満18歳までの入院・外来の自己負担分の無料化について、継続して実施していくための予算を計上致しました。

また、重度心身障害者医療費助成事業・ひとり親家庭等医療費助成事業につきましても、これまで同様に継続して参ります。

障がい者福祉関係

障がいのある人たちの地域生活を支援するために、それぞれの障がいの特性に配慮し、幅広い分野にまたがるニーズを総合的に把握し、ライフステージの各段階に応じた地域支援事業の充実を図って参ります。

保健事業

健康的な生活を送って頂くため、引き続き各種検診の機会の提供や、受診率の

向上を図り、疾病の早期発見・早期治療や生活習慣の見直しに努め、あらゆる機会を利用し、健康についての相談や指導についても継続して参ります。

また、近年風疹患者が増加しており、そのほとんどが過去に予防接種の措置がなかった男性です。

このため国の施策として風疹の発生及びまん延予防のために風疹抗体検査と予防接種については、必ず実施しなければならぬ事業と位置付けており、当町におきましても対象者に対し抗体検査を受けて頂き、結果が陰性であった方が予防接種を受けるための必要な予算を計上致しました。

平成29年度から4年計画で実施しております保健センターの施設及び設備機器の更新や改修につきましては、引き続き実施するため必要な経費を計上致しました。

一般廃棄物処理対策

本年4月から池北三町行政事務組合の廃止に伴いまして、当町は十勝圏複合事

務組合に加入し、広域処理しています。このことに伴い、家庭ごみ並びに事業ごみの分別方法が変更となり、町民の皆さんには多大なご負担をお掛けしております。

町民の皆さんが適切な分別を行うことで、より多くのごみを資源化することができ、処理しなければならぬごみを減らすことにもつながります。

町といたしましては、ごみの分別方法に今後も町民の皆さんに丁寧な説明に務めて参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。なお、一般廃棄物の収集、処理に必要な経費を計上致しました。

雇用対策

建設業や林業などにおける季節労働者、短期労働者が安心して働ける労働環境を整えるために実施しております、町単独の緊急雇用対策事業及び地元雇用促進事業につきましても、町内の事業所等における雇用を促進させるため、引き続き必要な経費を計上致しました。

酪農畜産業関係

酪農畜産業は、地域産業の核として重点的に取り組む必要があります。

牛ウイルス性下痢・粘膜炎（BVD-MD）の検査により持続感染牛の摘発・淘汰を行い、流・死産の減少など新たな持続感染牛の出生防止を図るため、引き続き陸別町酪農畜産クラスター協議会への支援を行います。

また、十勝19市町村は、平成25年6月に国の「バイオマス産業都市」に認定されました。

家畜のふん尿を原料とするバイオガス発電や熱利用などのバイオマスエネルギーが地域の活性化につながることや環境保全の面から必要な支援を行なって参ります。

経営安定のため農業経営基盤強化資金をはじめとする各種資金利子補給事業、新農業人育成事業などの農業施策についても継続して取り組んで参ります。

なお、優良家畜導入支援事業につきましては、貸付

額について必要な経費を計上致しました。

農業競争力強化基盤整備事業及び第2上陸別地区道営畑地帯総合整備事業（単独営農用水）が引き続き実施されるため、応分の負担金について予算計上するとともに、第2上陸別地区道営畑地帯総合整備事業の配水管新設工事に伴う、町単独の配水管新設工事についても必要な予算を計上しているところ です。

道営農地整備事業につきましては、トマム地区の農道修繕工事ほか中斗満地区の築農橋橋脚保護工事、道営農道整備特別対策事業では中陸別地区の農道整備事業を実施するために必要な経費を計上致しました。

農畜産物加工研修センター関係

現在、ブランド開発により「りくべつ鹿ジャーキー」・「りくべつ鹿しぐれ」をはじめとする鹿肉を使用した製品や「りくべつ低温殺菌牛乳」、この牛乳を使った「りくべつミルクのおあずけプリン」などを販売して

いるところですが、引き続き消費者のニーズに合った、地場産品の研究開発・販売を進めて参ります。

林業関係

森林・林業は、この緑豊かな森林資源をあらゆる観点から保全し、育成する産業として経営基盤を強め、森林資源と共に、資源を継承する人材を育てることが必要です。

当町におきましては、「陸別町森林整備計画」に基づき計画的な造林や管理に努め、緑豊かな森林を守り育てるために森林環境保全整備事業・未来につながる森づくり推進事業などの補助事業を活用して整備を進めるとともに、町の単独施策であります民有林造林促進事業を行い、計画的な森林施業のために引き続き必要な予算を計上致しました。

また、林業労働者の育成・確保・雇用環境の整備のために、林業長期就労促進担い手対策事業、退職金共済制度加入促進事業など町が負担する事業を継続して参ります。

森林がもつ環境保全や防災、水源かん養などの森林保全対策事業として、弥生地区小規模治山事業は今年で完成するために必要な経費を計上致しました。

商工業の活性化

町内商工業者の健全な経営及び設備投資のための中小企業融資制度預託金、融資制度保証料補給及び利子補給事業につきましては、経営の安定、商工業の振興を図るために継続して参ります。

商工会が今年度も2回に分けて実施する、プレミアム商品券発行事業につきましては、消費喚起と地域経済の活性化のため、額面に20%のプレミアムを付与することとして、必要な予算を計上致しました。

平成21年度から日産自動車株式会社への支援策として実施しております日産自動車購入助成事業につきましては継続して参ります。

観光関係

「しばれフェスティバル」は、今回39回目を迎え、観

光協会が独自事業として取り組んでいます。

「ふるさと銀河線りくべつ鉄道まつり」につきましても引き続き2日間の日程でイベントが開催されます。

商工会が積極的に取り組んでいる旧ふるさと銀河線敷地内での列車等を活用した、ふるさと銀河線りくべつ鉄道につきましては、商工会からの要望を踏まえまして、今年度は1番線ホームの改修に必要な経費を計上致しました。

当町は昭和62年に「星空の街」に選定され、「銀河の森天文台」は、平成10年



にオープンして以来、昨年7月には開館20周年を迎え、各種のイベントを催しました。更に町民の共有のイメージである「星空の町」を積極的に活用し、地域の産業や町民の誇りにつながる事業として進展していくことが、町づくりを生かせるものと確信しているところで

す。銀河の森天文台は、通常の開館日には、いつでも望遠鏡を使った観望案内を行なっています。

加えてその時々々のスペシャルな天文現象を取り上げる特別観望会や展示イベントも行い、知識のみならず、コンサートやファンイベントを企画し来館者に親しまれる天文台として参ります。

また、名古屋大学をはじめとする各研究機関と町における社会連携に関する情報交換、事業協力及び交流活動を通して、引き続き地域振興の推進を図って参ります。

消費者対策

月2回の消費生活相談窓口を開設し相談業務を実施

しているところでです。

今後消費生活専門相談員との連携のもと、消費者の問題に対し迅速な対応が取れるよう、相談窓口の充実を図って参ります。

道路関係

高速道路は「命を守る道、命を繋ぐ道」として重要な役割を果たすため、高規格幹線道路網の整備が必要不可欠であります。

今後は、陸別―小利別間の早期完成と、陸別―足寄間の「当面着工しない区間」の凍結解除に向け、引き続き強く要望して参ります。

道々津別陸別線は、冬間に発生するアイスバーンやカーブも多く危険なため、道路の線形改良により整備を進めているところで

す。今年度につきましては、取布朱橋橋梁整備事業に伴う物件調査等を行う予定となつており、本路線の早期完成に向けて要請活動を行って参ります。

また、道々苦務小利別線の橋梁整備工事につきましては、日輪橋の護岸工事を

行います。

町道整備については、町道トマム川沿線の舗装工事に係る経費を計上致しました。

町道に架かる橋りようにつきましては、弥生橋及び蹄橋の補修工事を実施致します。

調査設計費につきましては、共和橋・通学橋の2橋の予算を計上致しました。

また、町道に架かる89橋の橋梁につきましては、橋梁長寿命化個別設計画を策定して参ります。

街路灯のLED化改修事業は、今年度は東2条通り、東1条仲通りの街路灯10基



について引き続き改修して参ります。

なお、省エネルギー化のため、引き続き公共施設のLED照明への改修・導入も併せて進めて参ります。

河川改修

当町が管理する普通河川信常川、豊作川などの護岸補修工事などに必要な経費を計上致しました。

住宅整備

町営住宅改修事業につきましては、つづけ丘団地の住宅2棟12戸の電気温水器の更新を引き続き実施致します。

町営住宅整備事業につきましては、新町団地2棟6戸の建設と外構工事に必要な予算を計上致しました。

簡易水道事業

公共下水道事業

簡易水道事業につきましては、昨年引き続き町内全域の水道台帳作成事業を実施し、今年度は水道台帳システムデータを構築、今年度で完了します陸別浄水場の機器更新事業、陸別配

水池の施設設備改修事業などに必要な経費を計上致しました。

下水道事業につきましては、平成9年度から供用開始しており、水洗化率は、91・5パーセントになっております。

今年度につきましては、平成31年度まで施設のみを対象として作成された「長寿命化計画」に変わる「ストックマネジメント計画」の2年目、公共下水道事業に係る「全体計画及び事業計画」の策定に要する経費を計上致しました。

また、昨年に引き続き浄化センターの長寿命化のための電気・機械設備更新工事などに必要な経費を計上致しました。

議会並びに町民の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。令和元年度の町政執行方針と致します。

令和元年度 教育行政執行方針

「町民誰もが学びあう生涯学習の充実、 そして本町の恵まれた豊かな自然や

地域の資源を活かした

教育行政の推進に努める」

陸別町議会6月定例会において示されました「令和元年度教育行政執行方針」について、その要旨をお知らせします。
(内容は、一部省略して掲載しています)



執行方針を述べる有田教育長

今日の社会は、少子・高齢化が進行し、地域経済や人々の暮らしに不安が広がる中で、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、家庭・地域の教育力の低下などの課題が指摘されております。こうした中、新学習指導要領では、子どもたちが未来の社会を切り拓いていくための資質・能力を一層確実に育成するとともに、社会に開かれた教育課程を実現していくことが示されて

います。

このような教育改革の状況や「十勝はひとつ 子どもたちのために」という十勝管内教育推進の基本テーマを踏まえながら、教育委員会といたしましては家庭・学校、地域との連携を推進し、「家庭は温かく」「学校は楽しく」「地域は明るく」を合言葉にして、「陸別の子は陸別で育てる」を主体に町ぐるみで育む活動につなげ、町民誰もが学びあう生涯学習の充実、そして本町の恵まれた豊かな自然や地域の資源を活かした教育行政の推進に努めてまいります。

社会で活きる

力の育成

主体的・対話的で深い学びを実践し、児童・生徒に将来必要な資質・能力を身に付けさせるとともに、社会の変化に対する教育を推進し、社会的に自立するための力を育んでまいります。

全国学力・学習状況調査などの活用・分析、英語指導助手招へいによる小中学校の外国語授業等の充実、特別支援教育における保護者及び関係機関との連携、また専門員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い、支援に努めてまいります。

修学旅行費の経費増加に伴う保護者負担の軽減を図るため、今年度も小学6年生、中学3年生の修学旅行費に対し、一部助成をすることといたしました。

昨年度、安心して学業に専念できる環境づくりのため、奨学資金貸付条例を改正いたしました。
今年度も引き続き支援をしてまいります。

学校教育の推進

学校教育につきましては、「社会で活きる力の育成」「豊かな心と健やかな体の育成」「学びをつなぐ学校づくりの実現」「学びを支える家庭・地域との連携・協働」を柱とし、陸別町の特性を活かした「強い学校づくり」に取り組んでまいります。

豊かな心と

健やかな体の育成

道徳教育、ふるさと教育、読書活動などを通して、基本的な倫理観や規範意識を身に付けさせるとともに、ふるさとへの誇りや愛着、思いやりの心や美しいものに感動する心など、豊かな心を育みます。

また、日々の健康を保持増進し、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用・分析により、その向上を図るとともに、健康教育の充実に取り組みでまいります。

いじめの問題につきましては、学校全体で未然防止、早期発見、早期対応に取り組み、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めてまいります。

あわせてPTA活動を通して、いじめが起らない環境を周囲から築いていくことが重要であり、その取り組みを支援してまいります。

児童生徒芸術鑑賞事業については、子どもたちに芸

術を鑑賞してもらい、豊かな情操を養うことを目的として、隔年で開催しておりますので、所要の予算を計上いたしました。

フッ化物洗口、インフルエンザに対する予防などにつきましても、健康面に対する正しい知識と習慣の普及、周知徹底に努めてまいります。



学びをつなぐ

学校づくりの実現

今年度より陸別小学校と陸別中学校は併設型小中一貫校としてスタートしました。

この小中一貫教育により、「学力の定着」「豊かな人間性と社会性の育成」「9年間を見通した一貫性・継続性のある指導」「ふるさと教育の充実」をめざす一貫教育の姿と捉え、推進してまいります。

この小中一貫教育を支え、充実させるため、これを三輪車の前輪の役割として、また保護者、地域住民、学校運営協力者等が参画、評価する「陸別町学校運営協議会」、学校支援活動等の業務を担う「陸別町地域学校協働本部」を三輪車の後輪の役割として、取り組んでまいります。

小学校と保育所の連携であります。小学校への園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観など実施しており、小学校入学時におけるスムーズな繋ぎとなるよう努めてまいります。

土曜授業につきましては、地域人材を活用した授業、ふるさと教育等、すべて公開授業としており、実施内容を学校だより等で伝えたり、参加の呼びかけを行っています。

このことによりふるさとに対する誇りと愛着をもつ子どもたちの育成に資するものとして取り組んでまいります。

教職員の勤務規律の保持・徹底につきましては、飲酒運転や体罰の根絶など不祥事の未然防止について、毎月定例開催しております校長教頭会議において、指導の徹底に努めてまいります。

教師の資質向上につきましては、校長の経営方針に基づき、個々の授業力の向上を図るとともに、校内における研修や小中一貫教育などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、日々研鑽して取り組んでまいります。

本町の教職員の業務改善につきましては、昨年度策定した「学校における働き方改革陸別町推進プラン」に基づき、教職員の長時間労働を改善するため、学校閉庁日の設定や部活動休養日の取り組みを進めてまいります。



学びを支える家庭・地域との連携・協働

子どもたちが様々な人と関わり、多様な経験を重ねながら、たくましく成長していくためには、学校教育だけでなく、家庭や地域と連携することが必要であります。

「とちか家族だんらんノードレビデー」の実施は、家族団らんの良い機会となっていると考えます。

インターネット利用も含めた望ましい生活習慣の定着、家庭学習の習慣化の見直しとして取り組んでまいります。

児童生徒の

安全確保

登下校時における児童生徒の安全確保につきましては、日頃の児童生徒に対する指導を始めとして、「通学路の再確認」や「交通安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。

また、小学校においては、校区支援ネットワークの取組に対し、市街地の全自治会からご理解をいただき、引き続き登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。



の目で見守り、各関係機関と情報の共有化を図りながら、安全確保に努めてまいります。

社会教育の推進

町民が生涯にわたり、健康で文化的な生活が営めるよう、住民ニーズを的確に捉え、学習や文化・スポーツに親しむ機会の提供など、第8期陸別町社会教育計画に基づき実施してまいります。

公民館には図書館司書は配置されておらず、貸出業務やレファレンス業務は管理委託業者の職員が行っております。

そのため、図書室が主催する読書推進業務は行われていませんでしたが、平成29年度より小中学校向けの推薦図書の購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちがあらゆる機会に、自主的に読書活動を行うことができるよう、引き続きその環境整備を図ってまいります。

体験講座につきましては、「わくわく体験」や「水中



生物講座「ラフティング」、また「ヒップホップダンス教室」は陸別町文化祭での発表を伴う成果発表型の体験講座であり、継続して取り組んでまいります。

中学生等海外研修派遣事業、冒険・体感inとうきょう派遣事業につきましては、この体験を通して生きる力が身につく成長に大きく寄与している陸別町ならではの研修事業であり、今後も継続してまいります。

児童保育所につきましては、小学校6年生までを対象児童としており、定員の35名ほどの入所となっております。

ります。

今後も小学校や保育所と連携しながら内容の充実にも努めてまいります。

高齢者教育につきましては、「りくべつことぶき大学」に現在62名の方が登録されております。

今年度も見学研修を主体に、外に出る機会やみんなで学ぶ場を増やしていく予定です。

参加者の意向を踏まえながら内容の充実を図ってまいります。

文化の振興

文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらし、豊かな人生を送る上で、大きな力になるものであります。

文化芸術分野につきましては陸別町文化協会の活動を中心に「陸別町文化祭」や町民文芸誌「あかえぞ」の発刊、「ふるさと劇場」の活動が継続して取り組まれております。

次世代への継承が課題となっており、各サークル活動、文化祭やふるさと劇場における地元の音楽

グループの参画など、多世代交流や地元文化との協働による取り組みの広がりを支援してまいります。



文化財の保護と活用

陸別町の文化財につきましては、関寛齋を始め、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など、恵まれた環境にあります。

昨年度、旧中斗満小学校内に陸別町郷土資料室が完成いたしました。

今年度はすでに「ことぶき大学」の移動研修や町民見学会を実施しております。

が、今後も周知、活用を図ってまいります。

関寛翁の顕彰活動につきましても、生誕の地東金市を始め、関寛翁の功績を顕彰する全国的な活動の広がりとともに、関寛齋資料館の来館にあわせ、旧関牧場施設周辺を訪れる人も増えており、我が町の開拓の祖に対する関心が高まっております。

引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

スポーツの振興

生涯スポーツは、身近な生活の場にスポーツを取り入れ、一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、運動技能、興味等に応じて、生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でもスポーツに親しむことができるように推進しなければなりません。

当町では教育委員会主催の「スポーツの集い」や各体育団体主催のソフトボール、パークゴルフ、ミニバレーなどの各種大会にも幅広く町民が参加して楽しめ



るように関係団体、自治会など地域と連携、協力しながら実施してまいります。

また、年齢に応じた体力づくりを推進するために、町民向けの体力テストにも取り組んでまいります。

町民スポーツレク大会は、今年で第52回を迎えます。町民の皆様が一堂に会し、健康の保持増進やレクリエーションを目的として、交流、親睦がより深められますように実行委員会、競技役員、各自治会の皆様のご協力によりまして、8月25日に開催をすることとしております。

また、スポーツ振興基金

運用事業につきましては、運用益金を充当し、個人及び団体のスポーツ活動における全国、全道大会出場者及び各種指導者講習会などに助成してまいります。

今年度もスポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、さらには保健福祉センターとの連携を図りながら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに親しめるようにスポーツ施設の適切な維持管理やスポーツを楽しむ機会の提供のため、その環境を構築してまいります。

給食・食育

給食事業は、地域の産業振興に寄与し、家庭愛をつなぎ、そして、食の大切さを学ぶ食育を推進するものであります。

食物アレルギーをもつ子どもたちへの対応や衛生管理を徹底し、安全で安心できる給食の提供を行ってまいります。

また、給食の内容としては成長に必要な栄養バランスがとれる多種多様な献立

を作成し、地域の食材等も活用しながらおいしく楽しい給食を提供してまいります。

子どもたちに対する食育としては、授業や収穫体験などを通し、食に関する興味を深める取り組みを進め、感謝の気持ちが育つよう推進してまいります。

保護者や地域に対する食育としては、主に給食、だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいります。

また、地域の方に対して給食の試食会等を実施してまいります。



教育施設等環境整備

令和元年度における主な環境整備は次のとおりであります。

- ・ すでに当初予算で計上済みも含め、それぞれ所要の予算を計上いたしました。
- ・ 教員住宅 新築1棟2戸（解体1棟2戸）
- ・ 小学校軒天改修工事
- ・ 小中学校コンピュータ整備事業（サーバ等の更新）

これからも、学校、家庭、地域や各関係機関と連携を深め、職員一丸となつて積極的な教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。執行方針といたします。



陸別消防団組織図 (平成31年4月1日現在)

地域防災の要 陸別消防団

第1分団

分団長 三品 博
副分団長 平野行広
副分団長 星 典伸
部長 村上 昇
部長 秦 秀二

団本部

団長 明河和夫
副団長 下山正人
副団長 國部雅弘
分団長 高橋榮一
副分団長 中村昇道
班長 吉田優樹

第1班

班長 佐藤 肇
団員 大口慎治
団員 三好陽平
団員 朝倉俊介
団員 吉田将樹
団員 濱田正志
団員 和田直也
団員 安井 肇

第2班

班長 谷 統志
団員 西崎雅昭
団員 坂東辰哉
団員 野尻航平
団員 新藤加寿馬
団員 市瀬智祥
団員 瀬藤翔太
団員 藤吉広気

第3班

班長 久保昌之
団員 瀧口政行
団員 山田雄介
団員 水木寿史
団員 三好直人
団員 石橋亮祐
団員 黒川倫光
団員 阿部優朔

第4班

班長 上杉昌弘
団員 石井達也
団員 坂井悦夫
団員 竹田洋介
団員 菅井 亮
団員 佐藤皓司
団員 北川 衛
団員 野村和也

第5班

班長 佐藤光寿
団員 滝田典男
団員 佐久間智一
団員 多胡智基
団員 川初伸司
団員 高田拓也
団員 工藤千加果
団員 高橋和也



陸別消防団春季消防演習(5月26日)

平素より町民の皆様におかれましては、消防団の活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年元号が平成から令和へと変わりましたが、平成の時代は建物火災や、林野火災など多種多様な火災に出動してきました。

陸別町の安全安心を担う消防団と致しましては、発生した火災種別に応じて柔軟に対応できるように訓練を重ねていく所存でございます。

陸別消防団は、団員一人一人が現状に満足せず、さらなる技術の向上に努め、地域の皆様と共に防災活動を行ってまいりますので、これまでと同様変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

陸別消防団 団長 明河和夫



第61回 陸別保育所運動会 6月16日(日)

運動会



YOSAKOIソーラン〜令和バージョン



はらぺこ森のスーパーマン



令和リレー



徒競走



すすめナンセンス〜ちびまる子ちゃんより

陸別小学校大運動会 6月8日(土)

テーマ「勝利をつかめ! 力を合わせ 全力で!」



サイコロの旅



組体操2019



100m走



竜巻旋風脚



全校綱引き



U.S.A. なパプリカ





第60回 陸別中学校体育祭 5月25日(土)

体育祭テーマ「飛躍」

2019



全員縄跳び



徒競走 (80m走)



明日に架ける橋



全員綱引き



全員リレー



ありぞろ競走



北稜岳
とったど!



今年も登場! 「シバレンジャー」

5月23日、陸別
保育所の園児対象
に交通安全教室が
開催されました。
今年も信号の色
で構成された「シ
バレンジャー」が
登場し、交通安全
について熱く語り、
説明をしました。
また、手製の横
断歩道を設置し、
保護者らと手をつ
ないで安全な渡り
方を学びました。

今年もシバレンジャーが登場!
いづまクラブ交通安全教室



餅つき



ステーキに並ぶ来場者

れると同時に長蛇の列ができました。
会場ではこの他、竹川美子さんの歌謡ショーや子どもの餅つき、プレゼントが当たるじゃんけん大会などのアトラクションが行われ、恒例のもちまきで盛況のうちに終了しました。

第24回 農業祭

晴天の中、家族連れらでにぎわう

6月1日 24回目となる農業祭（陸別町農協主催）が同農協の若葉事務所で行われ、約1000人が集まりました。
この日は、晴天に恵まれ、恒例のステーキ食べ放題には、ホルスタインのロース肉が約300キロ用意され、焼き始めら



竹川美子さんの歌謡ショー



じゃんけん大会



早飲みリレー

石橋 強さんが藍綬褒章を受章



藍綬褒章を受章した石橋強さん（右）

現陸別町商工会長で、(有)石橋石油代表取締役の石橋強さん（共栄第一）が「藍綬褒章」を受章されました。
石橋さんは、多年に渡り燃料販売業に携わり業界の発展に尽力され、また、商工業の振興や地域活性化における功績により、この栄えある受章となりました。

㈱石橋建設がりくべつ鉄道清掃



5月13日 ㈱石橋建設（石橋堂裕社長）はふるさと銀河線りくべつ鉄道の駅構内と線路脇の1・6キロの清掃奉仕を行いました。
同社には町から感謝状が贈呈されました。

令和元年度 町民植樹祭

カラマツ苗木 1200本を植樹



5月26日 今年度の町民植樹祭(町、十勝東部森林管理署、陸別町森林組合、東北北海道木材協会陸別支部主催)が町内の弥生町有林で行われ、町民や関係者約80人が参加しました。

この日は、晴天に恵まれ、参加者は、鍬やスコップを手に約1時間かけてカラマツの苗木1200本を植樹しました。



参加者による記念撮影



乳牛 グランドチャンピオンに選ばれた「アミダ GC スペシャル プリン」

6月6日 第49回陸別町家畜共進会が陸別町農協育成センターで行われ、黒毛和種の部に25頭、乳牛の部に27頭が出場。出陳者が丹念に育てた自慢の牛を披露しました。

共進会の審査は、牛の月齢、経産、未経産の別によって行われ、黒毛和種の最高位と乳牛のグランドチャンピオンを決めるもの。



黒毛和牛の最高位に選ばれた「みつとり」

審査員による入念な確認によって各部ごとに1等1席の牛を選抜し、その中から更に選ばれた1頭が最高位となります。

審査の結果、黒毛和種の部は、庄野誠人さんの「みつとり」、乳牛の部は、(有)編田牧場の「アミダ GC スペシャル プリン」がそれぞれ最高位に輝きました。

第49回 陸別町家畜共進会

黒毛和種 最高位に 庄野誠人さん

乳牛 グランドチャンピオンに (有)編田牧場



5/17 陸別保育所 春の遠足

陸別保育所の遠足が行われました。

園児は保育所を出発して、わかばスケート場に到着。おやつを食べた後、元気にスキー場の上まで登ったりして遊びました。



5/23 帯広信金等がごみ拾い

帯広信用金庫陸別支店（今智洋支店長）と町内で奉仕活動を行う「りくべつ木曜倶楽部」（田中芳美会長）による道の駅周辺の清掃活動が行われました。

環境整備の一環として毎年行っています。



6/5 出産子育て支援祝金

出産子育て支援祝金の贈呈が行われました。対象となったのは4月23日に生まれた多胡^{のんの}暖乃ちゃん。

野尻町長が多胡さんの自宅を訪れ、祝金を手渡しました。暖乃ちゃんは第6子になります。



6/12 (株)石橋建設がヒマワリの種まき

陸別町商工会が参画するイエローリボンプロジェクトに係るひまわりの種まきが行われ、陸別小1・2年生が参加しました。

この取り組みには毎年、(株)石橋建設が地域貢献活動の一環として協力し、今年で9年目。同社社員が児童に種まきを指導しました。

6/12 陸別料飲店組合が交通安全啓発

陸別料飲店組合（秦秀二組合長）が毎年恒例としている交通安全啓発が新町2区の国道で行われました。

参加した組合員は、通行する車両の運転手に飲み物などを手渡し、安全運転を呼びかけました。



6/12 老人クラブ連合会 軽スポーツ交流大会

今回で12回目となる老人クラブ連合会軽スポーツ交流大会が旭町の屋内ゲートボール場で開催されました。今年新しい種目が沢山あり、参加者は楽しみながら運動を満喫しました。



第11回 ふるさと銀河線 りくべつ 鉄道まつり

2019 7.20(土) 7.21(日)

前夜祭 7.20 午後6時～6時30分 緑町サッカー場
7.21 午前10時～午後4時 りくべつ駅前 大さくら通り

特別列車企画

10:00～11:00
12:00～13:00
14:00～

★お買い得ステージショー★
21日 14:30～

陸別町観光協会・十勝毎日新聞社主催
花火大会
20日 午後8時～
緑町サッカー場

大抽選会
21日 15:00～
緑町駅前

Event

20日 緑町サッカー場

18:00 西上合青年団地区別対抗
ミニ二回戦体験も運行
18:15 大塚スポーツセンター
19:00 川ヶ崎ドーナツ・ソフトクリーム部
19:30 花火列車出発
20:00 花火打上開始

21日 駅前

10:00 新緑観光センター
ピンポカード配布
新緑観光センター
しばしば心みちの道ム
パル・ムーンアート
美術館
ミニ二回戦体験も運行
10:30 映画でGO!
11:30 会長・市長・町長あいさつ
11:45 緑町サッカー場
12:05 リコーダーミニコンサート
12:30 ピンポ大会
13:05 新緑観光センター
13:30 宝探しゲーム
13:45 大塚スポーツセンター
14:30 映画・スポーツショー
15:00 大お楽しみもちまき

お問い合わせ 陸別町観光協会事務局 ☎(0156)27-2141

主催 陸別町観光協会 協賛 陸別町工業会 陸別町農協 陸別町商工会 陸別町建設委員会 陸別町福祉委員会 陸別町体育協会 陸別町文化協会 陸別町観光協会

職員人事異動 ()内は前職名

7月1日付

[町長部局]

棟方 勝則 ○町民課長兼会計管理者兼出納課長
(農業委員会事務局長)

芳賀 均 ○総務課長 (町民課長兼会計管理者兼出納課長)

菅原 靖志 ○総務課主幹 (総務課主任主査)

石井 洋平 ○産業振興課主事 (教育委員会主事)

神 裕利加 ○保健福祉センター主事 (町民課主事)

今野 麻梨 ○町民課主事補 (総務課主事補)

[教育委員会]

空井 猛 壽 ○教育委員会次長 (総務課主幹)

北村 正利 ○教育委員会主幹 (教育委員会主任主査)

大鳥居 仁 ○教育委員会主任主査 (教育委員会主査)

多胡 佳祐 ○教育委員会主事 (保健福祉センター主事)

唐牛 美咲 ○教育委員会主事補 (保健福祉センター主事補)

[農業委員会]

瀧口 和雄 ○農業委員会事務局長 (教育委員会次長)

退職 (6月30日付)

[町長部局]

高橋 豊 (総務課長)

後期高齢者医療制度のお知らせ

～保険証（被保険者証）の一斉更新について～

■ 保険証が新しくなります（桃色→橙色）

現在ご使用の桃色の保険証の有効期限が令和元年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。

7月中に新しい保険証を交付しますので、お手元に届きましたら、橙色の保険証をご使用ください。

- 新しい保険証の有効期限は、令和2年7月31日です。
- 紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、陸別町役場町民課国保・衛生担当までお申し出ください。

新しい保険証は 橙色 です

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	〇〇年7月31日
交付年月日	〇〇年7月1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和7年7月7日
開始年月日	平成20年4月1日
発給年月日	平成20年4月1日
一部負担金の割合	1割
被保険者番号並びに被保険者の名称及び印	39011000 (公印)
北海道後期高齢者医療広域連合	

■ 減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）も新しくなります（水色→黄緑色）

現在ご使用の水色の減額認定証の有効期限が令和元年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。有効期間は保険証と同じく1年間です。

引き続き交付対象に該当する方は7月中に減額認定証を交付しますので、8月1日からは黄緑色の減額認定証をご使用ください。

新たに必要となる方は、下記の交付要件に該当することをご確認の上、陸別町役場町民課国保・衛生担当へ申請してください。

減額認定証の交付対象…次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方

区分Ⅱ	〇世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方
区分Ⅰ	世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
	○世帯全員の所得が0円の方（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方）
	○老齢福祉年金を受給されている方

新しい減額認定証は 黄緑色 です

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	
有効期限	〇〇年7月31日
交付年月日	〇〇年8月1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和7年7月7日
発給年月日	〇〇年8月1日
適用区分	区分Ⅱ
長期入院該当年月日	〇〇年8月1日
被保険者番号並びに被保険者の名称及び印	39011000 (公印)
北海道後期高齢者医療広域連合	

■ 限度証（限度額適用認定証）も新しくなります（水色→黄緑色）

現在ご使用の水色の限度証の有効期限が令和元年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。有効期間は保険証と同じく1年間です。

引き続き交付対象に該当する方は7月中に限度証を交付しますので、8月1日からは黄緑色の限度証をご使用ください。

新たに必要となる方は、下記の交付要件に該当することをご確認の上、陸別町役場町民課国保・衛生担当へ申請してください。

限度証の交付対象…次の3区分のうち、現役並みⅠまたは現役並みⅡに該当する方

現役並みⅢ	住民税課税所得が690万円以上に被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅡ	現役並みⅢに該当せず、住民税課税所得が380万円以上の被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅠ	現役並みⅢ・Ⅱに該当しない3割負担の方と、その方と同一世帯にいる被保険者の方

新しい限度証は 黄緑色 です

後期高齢者医療限度額適用認定証	
有効期限	〇〇年7月31日
交付年月日	〇〇年8月1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和7年7月7日
発給年月日	〇〇年8月1日
適用区分	現役Ⅱ
被保険者番号並びに被保険者の名称及び印	39011000 (公印)
北海道後期高齢者医療広域連合	

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
☎ 011-290-5601

陸別町役場
町民課 国保・衛生担当
☎ 27-2141

消費税増税対策（国庫補助事業）

陸別町プレミアム付商品券 取扱店募集のおしらせ

ご商売をしている方へのお知らせです

陸別町では、消費税増税にともなう影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的として、プレミアム付商品券を販売します。（国庫補助事業）
このプレミアム付商品券の取扱店を募集します。販売促進にご活用ください。

商品券の概要

一般の町民の皆さまには別途お知らせいたします

- 町民税非課税の方（町民税が課税されている方に扶養されている方は除きます）及び3歳未満の子育て世帯の世帯主の購入希望者に、額面500円の商品券10枚を1セット（5,000円分）として4,000円で販売（一人あたり5セットまで購入可能）
- 商品券使用可能期間

令和元年10月1日（火）～令和2年2月29日（土）

応募資格

- 陸別町内で営業し、店舗を有する事業者

費用

- 参加費・換金手数料 無料

募集期限

- 令和元年7月31日（水）まで

申し込み

- 申込書は保健福祉センター窓口にてお渡しします
（陸別町ホームページからもダウンロード可能です）
- 申込書提出先：保健福祉センター福祉担当まで（郵送・FAX可）
- 陸別町商工会に加盟している事業者は商工会を通じての申し込みが可能

今年度限りで発行される、「プレミアム商品券」の取扱店の募集です。
そのため、新たに陸別町への登録が必要となるものです。

お問い合わせ

陸別町保健福祉センター 福祉担当

〒089-4312 陸別町共栄第2

TEL 0156-27-8001 FAX 0156-27-8002

英語指導助手

ピルのコラム

No.14



中学校の先生が異動で変わりましたが、今年の体育祭は昨年とあまり変わりませんでした。準備のときや当日の雰囲気は、まさにデジャブ（一度も見たことがないのに以前見たように思えること）のようでした。当日驚いたのは転出した先生が何人か体育祭を見に来ていたことでした。卒業生も何人か見に来ていたのは良かったと思います。小学校の運動会の今年は、去年とちよつと違いました。去年よりも少し長く、競技種目の内容も少し違っていました。

最近、下陸別自治会で毎年恒例の花見がありました。ほとんどの人は昨年からずつとお会いしていなかった方々ばかりでした。もう一度お会いできてよかったです。今回は、三好さんが私と新しい先生方を彼のガーデン（庭）に招待いただき、お花を見せてくれました。三好さんのガーデンには同じ年代の方々が集まっています。彼らの会話は面白く、教わったものがいくつもありました。三好さんのガーデンは大きくて、山の斜面の半分が赤や黄色の花でいっぱいでした。ツリーハウスが2つあり、鯉と思われる魚が池にたくさんいました。

三好さんと話をしてからは、このガーデンは三好さんと奥さんが趣味で作ったことがわかりました。ツリーハウスも自

作で、池の魚は鯉ではなく、鯉みたいな大きくなった金魚だとわかりました。このガーデン造成は何年もかかっていますが、さらにお花を植える場所を作っているそうです。カナダにいる私の両親もガーデンを作っていますが、三好さんの半分のサイズです。ツリーハウスも池もありません。三好さんがしたことはとても信じられない。ポクは、そこでたくさん写真を撮りました。あとで友達に写真を見せて、この庭を教えてあげようと思っています。

今月はラコムから訪問団が来ます。彼らの経験、ラコムやカナダの文化を陸別のみなさんと分け合うことができると思っています。ラコムの方々には中学2年生のカナダ研修の準備として英会話教室を手伝ってもらつつもりです。英会話クラスでは、去年カナダ研修に行った生徒たちの反省を踏まえて、少し内容を変えたいと思っています。主にカナダのお金をどう使うか、税関を通るときの話、ホームステイでの会話などを中心にできればと思っています。英会話教室やラコムの訪問団が、中学2年生の生徒たちにとって、興味深いものになることを願っています。

それでは、またお会いしましょう。

公民館新着情報

◇一般図書

- むかしむかしあるところに、死体がありました。…青柳碧人
- つみびと…山田詠美
- 帰還…堂場瞬一
- 目撃…西村健
- 愛情漂流…辻仁成
- 悪の五輪…月村了衛
- アタラクシア…金原ひとみ
- 樹木希林120の遺言 死ぬときくらい好きにさせてよ…樹木希林

◇児童図書

- ストロベリーデイズ…粟生こずえ
- カルガモゆうらんせん…もとやすけいじ
- ひょうたんれつしゃ…齋藤 楨
- ともだちタワー…ケルスティン・シエネ
- パンダくんのおつかい…いしかわこうじ
- おしりたんでい かいとつとねらわれたはなよめ…トロール
- チャレンジミッケ！10 まほうとふしぎのくに…ウォルター・ウイック
- 友だちに話したくなる恐怖の百物語

◇C D

- 「シングル」
- 小さな恋のうた…小さな恋のうたバンド
- Rain…亀梨和也
- Sing Out!…乃木坂46

◇DVD

- スマホを落としただけなのに
- アリー スター誕生
- 人魚の眠る家

公民館図書室よりお知らせ

7月はお笑い芸人など、芸能人作家が書いた本を紹介します

小説：絵本…エッセイ…etc ベストセラー本も…

※本の貸出期間は3冊2週間です。



優勝した「REビューティーズ」の選手の皆さん

第34回教育長杯 町民ソフトボール大会

「REビューティーズ」が

3連覇達成!

6月10日 第34回教育長杯町民ソフトボール大会が町民運動場で行われました。

今大会には5チームが参加。トーナメント戦の結果、決勝戦は、昨年準優勝の「あいのり」と昨年優勝の「REビューティーズ」の対戦となり、13-10のスコアでREビューティーズが優勝を飾り、3連覇を達成しました。

消費生活相談室から

〜かみちゃんです〜

第75回

消費生活
専門相談員

上村正子

☆スーパー駐車場に行列が…健康サロンの無料体験

6月中旬、隣の相談所にちよっと気になる問い合わせがありました。相談者は70代の女性です。

「スーパーの駐車場に無料体験のプレハブ小屋が出来た。健康サロンという旗がたくさん立っていて知人が毎日通っている。一緒に行こうと誘われる。ためになる話が聞けてとても楽しい。体の調子もすっかり良くなった。無料体験なので商品の販売はない…と言うのですが、やめさせたい。どうしたらいいだろう。」

日中は高齢者が集まって楽しそうな笑い声が聞こえているし、夕方は、仕事帰りの人が行列を作るほどのにぎわいなのだそう。

無料という言葉に、日本人は弱い。デパ地下の食品売り場に行くと、つつい試食コーナーに足が向いてしまう私。試食後は、予算オーバーと思いつつ買ってしまうというパターン…。なおりません。

食料品は衝動買いしても金額がしれていますが、健康機器は桁違いの高額商品…。毎日通っている皆さん、大丈夫でしょうか。

☆実は過去にも同じような無料体験会…かなりの台数売れました

その時の商品は1台50万円以上する電位治療器。「販売はしない。商品の紹介なので無料体験会」という触れ込みでしたが、かなりの台数が売れたと聞いています。そして心配していたとおり、解約の相談もありました。

「思ったような効果がないので解約したい」というのですが、すでに全額支払い済み。購入して半年が経過していました。弁護士相談も受けましたが、「解約交渉の材料が見当たらない。難しい」と言われました。

相談を受けたものの何もお手伝いが出来ず、無力感だけが残りました。高齢者を集めての体験会・無料商法については、国民生活センターも注意を呼び掛けています。

説明係のお兄さんは話がとても上手です。病気が治るとは言いません。体験会に集まってくる人たちが、口々に言うのです。「毎日これを使っているおかげで体調が良くなった」「孫のアトピーが治った」と…。8日以内であれば、クーリングオフ（無条件解約）は可能です。トラブルに遭わないことを願っています。

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しています。
7月の開設日は11日（木）と25日（木）です。

< 7月 >

陸別町の子育て支援情報

【問合せ先】
保健福祉センター ☎27-8001

日	曜日	行 事 等	子 育 て 支 援 関 係	担 当
1	月	5歳児水あそび教室（保育所）	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
2	火		読み聞かせ（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
3	水	5歳児水あそび教室（保育所）		
4	木	チビッ子防火フェスティバル（こぐまクラブ）	親子ふれあいあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
5	金	言語療育指導		
6	土			
7	日			
8	月	5歳児水あそび教室（保育所）	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
9	火		読み聞かせ（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
10	水	5歳児水あそび教室（保育所）		
11	木		親子ふれあいあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
12	金	5歳児水あそび教室（保育所）		
13	土			
14	日			
15	月	● 海 の 日 ●		
16	火	療育指導	読み聞かせ（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
17	水	5歳児水あそび教室（保育所）		
18	木		妊婦・乳幼児相談（保健センター）	保健福祉センター
19	金	2計測・5歳児水あそび教室（保育所）	親子ふれあいあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
20	土			
21	日			
22	月	5歳児水あそび教室（保育所）	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
23	火		読み聞かせ（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
24	水	5歳児水あそび教室（保育所）		
25	木		親子ふれあいあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
26	金	5歳児水あそび教室（保育所）		
27	土			
28	日			
29	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
30	火		読み聞かせ（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
31	水	おたんじょう会（保育所）		

※自由あそび（月曜日）・親子リズムあそび（木曜日）は午前中の開催です。

◇ 子育て支援センターから ◇

- 乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用ください。
日時：毎週 月～金曜日 午前9時30分から 場所：保健センター内（トレーニング室の隣）
- 妊婦・乳幼児相談は、歯科相談にも対応します。（歯科衛生士常駐）
歯や歯並びのことでご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

ASHORO

足寄から

全国一斉国立公園清掃デー
クリーン阿寒オンネトー
地区清掃活動

阿寒摩周国立公園の「クリーン阿寒」事業に参加して、オンネトー地区の清掃を行います。清掃活動をしながら自然観察や森林浴を楽しみませんか。

開催日 8月4日（日）

出 発 午前8時
あしよる銀河ホール21北側駐車場
※町有バスで移動します。

内 容 清掃活動、自然観察、森林浴

参加料 無 料

詳 細 あしよる観光協会 ☎25-6131

HONBETSU

本別から

夏のイベントが満載！

出店やステージイベントなどたくさんの催しを用意して、皆さんをお迎えます。



第27回 スターフェスティバル2019

と き 7月13日（土）午後3時～
と ころ 銀河通り歩行者天国（道の駅「ステラ★ほんべつ」前通り）
催し物 本別産食材を使った食のコーナー、ものまねステージ、ピンゴ大会ほか（予定）

問い合わせ スターフェスティバル実行委員会
（村田さん）☎22-4220

第34回 チャリティー樽生ビアー彩

と き 7月27日（土）午後4時～
と ころ 役場前駐車場
催し物 胆振の復興支援を兼ねて「北海道」をテーマにイベントやフードコーナー、地元グルメ出店、北海道出身歌手カラオケ大会（予定）、前売り券抽選会ほか
※抽選券付きビール前売り券3杯1,200円（当日1杯450円）



問い合わせおよびビール前売り券取り扱い
本別町商工会 ☎22-2529

健康コーナー 252

☆高齢期における認知症予防『予定のある生活』のススメ

【担当】
保健福祉センター
保健師 請川友香

こんなことに

思い当たれば認知症？

認知症の初期症状として、物忘れが多いと言われていますが、『認知症の人と家族の会』が作った『認知症早期発見の目安』が参考になります。

認知症早期発見の目安

*「認知症の人と家族の会」作成

- 物忘れがひどい
 - ①今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
 - ②同じことを何度も言う・問う・する
 - ③しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
 - ④財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
- 判断・理解力が衰える
 - ⑤料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
 - ⑥新しいことが覚えられない
 - ⑦話のつじつまが合わない
 - ⑧テレビ番組の内容が理解できなくなった
- 時間・場所がわからない
 - ⑨約束の日時や場所を間違えるようになった
 - ⑩慣れた道でも迷うことが増えた
 - ⑪些細なことでも怒りやすくなった
 - ⑫周りへの気づかいがなくなり頑固になった
 - ⑬自分の失敗を人のせいにする
 - ⑭「この様子がおかしい」と周囲から言われた
- 不安感が強い
 - ⑮ひとりになると怖がりたり寂しがったりする
 - ⑯外出時、持ち物を何度も確かめる
 - ⑰「頭が変になった」と本人が訴える
- 意欲がなくなる
 - ⑱下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
 - ⑲趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
 - ⑳ふさぎ込んで何をやるのも億劫がりいやがる

認知症になると共通して起る『中核症状』

認知症の症状は大きく分けて『中核症状』と『行動・心理症状』に分けることができます。その中でも中核症状は程度の差はあれど認知症と診断を受けると必ず起こりうる症状で、進行とともに生活に支障が出てきます。

介護認定調査を行う中でよく見受けられる中核症状が『見当識障害』です。見当識障害とは、『いつ・どこ・誰』がわからなくなる状態で、入院や引越など環境が変わった時にはとりわけ強く表れる症状です。認知症の初期から中期では、日付・曜日・時間や1日の予定がわからなくなることで、生活に支障をきたし閉じこもりになっていくことがあります。

『今日の口付けや予定がわかる』ことの大切さ

毎日の生活の中で「今日は何日だったか?」「何曜日だったか?」と思うことがあると思います。きつと、カレンダーを見たり新聞を見る等で自分で確認すること

ができると思いますが、今から確実に確認できる方法を得ておくことが介護予防の一つとなると思います。

最近訪問した中で、『電子カレンダー』を使っている方がいました。見やすくわかりやすく時間や曜日が表示されており、自動で更新されるので間違いがないことがメリットです。『日めくりカレンダー』や『服薬カレンダー』で日にちを確認している方もいました。『カレンダー』に直接予定を書き込むことも大事です。デイサービスやヘルパーを利用していらっしゃる方は、担当ケアマネジャーが手作りのカレンダーを持参して予定の管理を行っているのですが、目で見て確実に予定がわかる方法を何か一つ身につけておくことが認知症の予防になると思います。



陸別町のケアマネジャーが訪問時に持参しているカレンダー

予定を作って外出してみませんか?

『生きがいホーム通所事業』の紹介

「生きがいホーム通所事業」とは、高齢者等の介護予防とそ

の家族の負担を軽減することを目的とした通所型の事業で、現在委託をして行っています。
・対象者：町内に住所を有する65歳以上の方が対象で、外出の機会がない方や話相手が少ない方、時間の過剰し方に困っている方、昼食の提供があるので、誰かと一緒に温かい物が食べたいという方にお勧めです。

- ・どんなことをしているのか？
血圧測定と健康チェック、軽い健康体操、ゲームなどで1日を過ごします。お昼ご飯をみんなで食べて、お茶を飲みながら自由に過ごします場所です。
- ・開設日：毎週月・水・金曜日（※週に1回からの利用が可能です）
- ・開設時間：10時から16時まで
- ・開設場所：ふれあいの郷（※高齢者共同生活支援施設「福寿荘」の隣）
- ・通所方法：各自で通える事が原則です。
- ・費用：1回1000円（利用料+食事代）
- ・申込み先：保健福祉センター
介護保険担当、地域包括支援センター

*「生きがいホーム通所事業」に興味がある方は、お問い合わせください。
保健福祉センター
0156-2718001

1日の流れ

10時00分〜朝のお迎え

10時30分〜健康チェック

11時00分〜体操

12時00分〜昼食

13時30分〜ゲーム

14時45分〜おやつ

16時00分〜帰宅

昼食後

本日のメニューは『カレーライス』と『もやしサラダ』です!

情報
INFORMATION

消費税の軽減税率制度に関する説明会の開催について

令和元年10月に実施される、消費税の軽減税率制度に関する説明会を次の内容で開催します。

- ①軽減税率制度（軽減対象品目、帳簿・請求書等の記載方法、税額計算など）の概要
- ②軽減税率制度へ対応するための中小事業者への支援措置について

対象者 全ての事業者の方

日時・会場等

- ・令和元年8月23日（金）15:00～16:00
定員120名
池田町利別東12-11 西部地域コミュニティセンター
【要事前登録】8月19日（月）17時までに電話で登録願います（8:30～17:00、土日祝除く）
 - ・令和元年9月6日（金）10:30～11:30
定員150名
足寄町北1-1-1 あしよろ銀河ホール21
【要事前登録】9月2日（月）17時までに電話で登録願います（8:30～17:00、土日祝除く）
 - ・令和元年9月6日（金）13:30～14:30
定員100名
本別町北2-4-2 本別町体育館（2階中競技室）
【要事前登録】9月2日（月）17時までに電話で登録願います（8:30～17:00、土日祝除く）
- 問い合わせ** 十勝池田税務署調査部門（法人担当）
☎015-572-1173（ダイヤルイン）

令和元年度 北海道帯広盲学校 本校公開のお知らせ

- 日時** 令和元年7月27日（土）
午前9時30分受付～12時まで
（時間中出入り自由）
- 参加費** 無料
- 場所** 北海道帯広盲学校（帯広市西25条南2丁目9-1）
- 内容** ボルダリング体験、歩行体験、点字名刺作り、校内オリエンテーリング、校内案内
※尚、実施当日は夏季休業期間中で、児童生徒は登校していません。
- 申し込み** 7月12日（金）までに北海道帯広盲学校 瘡師（ぎゃくし）・伊勢まで電話又はFAX、メール（obihiro-sb-z1@hokkaido-c.ed.jp）まで参加者のお名前、連絡先電話番号を添えて申し込みください。
☎0155-37-2028
FAX 0155-37-3768
- その他** 保険などには加入しておりませんので、各自ご注意ください。ボルダリングを体験希望の方は上靴をご用意ください。気温が高くなる時期ですの、各自飲み物、タオルなどお持ちください。

排水設備工事責任技術者試験

陸別町では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備工事責任技術者試験制度を導入し、次のとおり全道統一試験を行います。なお、すでに登録している方は、受験の必要はありません。

試験名称 令和元年度北海道排水設備工事責任技術者試験（北海道地方下水道協会に委託して実施）

日時・場所

- 令和元年10月16日（水） 釧路市、北見市、函館市
- 10月17日（木） 帯広市、苫小牧市、旭川市
- 10月21日（月） 札幌市
- ※今年度より岩見沢会場・室蘭会場はありません。
- 午後1時30分から午後3時30分（120分）

手数料 受験料 7,000円

受付期間 令和元年8月19日（月）～28日（水）

※土・日曜日は除く9時～正午、午後1時～午後5時

その他 試験前講習会はありません。

※試験用問題集・テキストが販売されています。
（任意購入）

- ・排水設備工事責任技術者試験標準問題集 2,000円（税込）
- ・排水設備工事責任技術者講習用テキスト 2,500円（税込）

※必要な方は下記まで直接お問い合わせください。

《ご注文先》東京官書普及株式会社
（日本下水道協会図書販売業務委託先）

☎03-3292-3701

WEB <http://www.jswa.jp/publication/book-purchase/>

問合せ 役場建設課下水道担当

☎27-2141 内線223

令和元年度 福祉職場説明会

午前の部では就職活動に役立つ応援セミナー、午後の部では採用予定のある福祉職場の人事担当者との直接話ができる個別相談会を実施します。

日時 令和元年8月7日（水）10:30～15:30
場所 帯広市 とかちプラザ1階ギャラリー・大会議室
実施内容

〔午前の部〕10:30～12:00

就活応援セミナー（事前申込必要）

福祉職場人事担当者との個別説明、就職相談

個別相談会（事前申込不要、入退場自由）

〔午後の部〕13:00～15:30

（受付15:00まで）

※事前申込不要、入退場自由

参加対象者 福祉職場への就職に興味のある方
（一般・学生）

参加費 無料

問い合わせ先 帯広市社会福祉協議会 帯広市福祉人材バンク ☎0155-27-2525

とかち帯広空港「空の日」記念事業 「航空まつり」を開催します

ナイトツアー、管制塔・気象施設見学、AIRDO空のお仕事体験、JALスポットにて航空機お見送り体験、JAL航空機見学&マーシャリング体験、ヒコーキ撮影入門講座など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

参加を希望される方は、帯広空港ターミナルビル棟または、帯広市役所のホームページをご覧ください、応募方法に基づいてお申し込みください。

日時 令和元年9月8日(日) 午前10時～午後3時

場所 とかち帯広空港

問い合わせ先 「空の日」記念事業実行委員会事務局

☎0155-64-5320

令和元年度 全国安全週間

「新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場」をスローガンに7月1日から7月7日まで実施されます。

この機会にそれぞれの職場において労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、安全活動の着実な実行を図りましょう。

問い合わせ先 帯広労働基準監督署(安全衛生課)

☎0155-22-8100

自衛官募集のお知らせ

募集種目	募集資格	受付期間	試験日
航空学生	高卒(見込含) 海上自衛隊は 18歳以上23歳 未満の者 航空自衛隊は 18歳以上21歳 未満の者	7月1日(月) ～ 9月6日(金)	1次: 9月16日(月) 2次: 10月15日(火)～20日(日) のうち指定する1日 3次: 11月16日(土)～12月19日(木) のうち指定する1日
一般曹候補生	18歳以上33歳 未満の男子、 女子	7月1日(月) ～ 9月6日(金)	1次: 9月20日(金)～22日(日) のうち指定する1日 2次: 10月11日(金)～16日(水) のうち指定する1日
自衛官候補生(女子)			10月2日(水)
自衛官候補生(男子)			9月30日(月)、10月1日(火)、 10月3日(木)のうち指定する1日

*募集資格の年齢は採用時期によって異なります。
詳しくは下記のいずれかにお問い合わせ下さい。

自衛隊帯広募集案内所(帯広市西5条南14丁目13 NCサウスビル)

電話&FAX 0155-23-8718

帯広募集案内所 Eメールアドレス

obihiro.pco.tokachi@rect.gsd.f.mod.go.jp

自衛隊帯広地方協力本部ホームページ

http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/

くりりんセンター休館日 のお知らせ

7月15日(月)「海の日」は、くりりんセンター定期点検整備のため、休館日です。

ごみの持ち込みはできませんので、ご注意ください。

問合せ先 帯広市西24条北4丁目

十勝圏複合事務組合

くりりんセンター

☎0155-37-3550

本別警察署からの お知らせ

～実践型防犯教室の 開催について～

日時 9月4日(水)

午前10時から

午前11時30分まで

場所 本別町中央公民館視聴覚室

定員 50名

(定員に達し次第受付終了)

内容 部外講師を招き、空き巣の手口や防犯対策についての説明、ピッキング、サムターン回しによる鍵開けやガラス破りの実演、防犯機器の効果的な使用方法を解説していただきます。

参加を希望する方は、本別警察署生活安全係☎0156-22-0110(内線261、262)までご連絡ください。

ナチュラルクールビズ 実施期間

6月1日～9月30日

執務室での軽装を励行中です。地球温暖化防止及び省エネルギーに自主的に取り組んでいます。

ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

〔陸別町〕

銀河の森コテージ村^らのお知らせ

〈6月21日現在 コテージ予約状況〉

予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL 27-4040 FAX 27-4041)

7月	コテージ	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	6人用	○	△	○	△	○	●	△	△	△	△	○	△	●	●	△	△	△	△	○	●	●	△	○	△	△	△	●	△	△	△	△
	10人用	●	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○

8月	コテージ	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	6人用	△	△	●	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	△	●	△	△	●	△	△	○	○	○	△	●
	10人用	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

町民のうごき

らぶごえ

阿部 佑唯^く 優希^{さん} 6・4 東1条1区
 中村 芽郁^{ちゆん} 圭奈^{さん} 6・17 東1条1区

おくやみ

工藤 次男^{さん} 87歳 5・19 北斗満
 澤村 オイト^{さん} 93歳 5・27 共栄第1
 川田 由佳^{さん} 47歳 6・17 新町1区

運転免許更新時講習日程

月	会場名	種類	日	曜日	時刻	月	会場名	種類	日	曜日	時刻
7月	本別中央公民館	一般	10	水	10:00	8月	本別中央公民館	一般	7	水	10:00
		優良	10	水	11:30			優良	7	水	11:30
		初回	10	水	13:00			違反	21	水	10:00
		違反	24	水	10:00			足寄町民センター	優良	22	木
優良	18	木	14:00	一般	22	木	15:00				
足寄町民センター	一般	18	木	15:00							

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

町の人口・世帯数 1.5.31

人口 2,373人(-2)
 男 1,184人(±0)
 女 1,189人(-2)
 世帯数 1,324戸(-2)

友好市民の会 309人(前年同月比 +52人)

ホームページアドレス <https://www.rikubetsu.jp/>

ご厚意

ご寄付ありがとうございます。

陸別町への寄付

□澤村晃さん(共栄第1)から10万円

社会福祉協議会ボランティアセンター(愛情銀行)へのご寄付

(愛情銀行)へのご寄付

□横関富子さん(東1条2区)から5万円

□田中正さん(共栄第2)から3万円

□工藤ひでをさん(北斗満)から社会福祉協議会に20万円、上斗満老人クラブに5万円

□澤村晃さん(共栄第1)から10万円



サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月2日(火) 2種類同時発売!

発売期間 7/2(火)~8/2(金)

公益財団法人 北海道市町村振興協会

7月1日現在
 交通事故死ゼロ
 1,745日

夏の交通事故防止運動

7月11日(木)~20日(土)